

別紙

浪速区の令和5年度運営方針には次の記載があります。

経営課題1 安全・安心で住みやすいまちづくり

課題認識

・災害に備えた自助の取組の重要性、自宅避難推奨に伴う備蓄をしている家庭の割合が低いことから、備蓄の重要性について情報発信に努める必要がある。

主な戦略(課題解決の方策)

・災害に備え、自助や共助の取組を促進するとともに、減災のための環境整備等を進める。

アウトカム指標

・令和7年度末までに、区民アンケートにおいて、家庭で備蓄していると回答した人の割合:50%以上(5年度:47% 6年度:48%)

アウトカム指標の達成状況(定量評価)5年度実績と達成状況

・区民アンケートにおいて、家庭で備蓄していると回答した人の割合:56.7% A

この「A」の意味するところについて、浪速区運営方針担当者の電話による説明では、「課題認識で示されている『自宅避難推奨に伴う備蓄をしている家庭の割合が低い』との問題が解決の方向に進んでいる」との判断であるとのことでした。

1.区民アンケートの結果でこのような判断が行えるとする理論的根拠が示された文書を公開してください。

市政改革室が作成した「令和5年度運営方針策定要領」ではアウトカム指標について、「経営課題の進捗度合いがわかるようできる限り数値化した目標を年次目標とともに記載してください。」と記載されています。

2.区民アンケートの結果データにより「経営課題の進捗度合いが分かる」とする理論的根拠が示された文書を公開してください。